

あおぞら

2013

12月

この広報誌は、田園調布中央病院と患者さまが一体となって、病気やけがと闘うために少しでもお役に立てるよう、スタッフ一同が心をこめて皆さまへお送りする情報誌です。

今月の TOPICS

- 「上部消化管内視鏡検査」
- 「季節を添える行事食」

消化器外科部長

星野 光典

栄養科 管理栄養士

岡村 衣里子



内科:(一般・リウマチ・膠原病・呼吸器・消化器)
外科:(一般・消化器・呼吸器外科・肛門 内視鏡外科)
小児科:(一般・感染症・アレルギー・予防接種・育児相談)
整形外科:(一般・骨折・各関節痛・ひざ・骨粗鬆症)
眼科:(一般・白内障・網膜剥離・緑内障)
 泌尿器科・循環器内科・皮膚科・疼痛外来
 形成外科・脳神経外科

医療法人社団七仁会

田園調布中央病院

〒145-0071

東京都大田区田園調布 2-43-1

TEL:03(3721)7121

田園調布中央病院ホームページ

<http://denenchofu-hp.jp/>

発行:田園調布中央病院 広報委員会



病院理念

支える医療を実践する

基本方針

- ・救急・急性期医療に全力で取り組む事で、命を支えます。
- ・地域の方々と共に地域医療へ貢献する事で、地域を支えます
- ・疾病の早期発見・予防に努める事で、健康を支えます

患者様の権利

当院では患者様の

1. 良質で公平な医療を受ける権利
2. 医師による説明を受ける権利
3. 医療を選択し自己決定する権利
4. プライバシーを尊重される権利
5. 事故情報の開示を求める権利
6. 個人情報を守る権利

患者様の権利を尊重し安全で良質な医療の提供を行うために患者様のご協力をお願いいたします。

●上部消化管内視鏡検査

消化器外科部長 星野 光典



上部消化管内視鏡検査は、とくに早期消化器癌の発見において、非常に重要な役割を

果たしてきました。上部消化管内視鏡検査の目的は、疾患の有無の確認および疾患の質的な評価にあります。現在では、minimal standard terminology (MST) の有効利用が検討されています。MSTは、使用する用語の点で、少なくとも100症例中の1例までの頻度のものはカバーされており、内視鏡データベースの構築において、きわめて有用なものであります。MSTのなかでは、上部消化管内視鏡検査の適応は、症状によるもの、疾患によるもの、前回の検査、治療後などの評価に対するもの、診断目的とした組織採取、の四つに大別されている。

症状(symptoms)の項目としては、①腹部不快感/腹痛(Abdominal distress/pain) ②嚥下困難(Dysphagia)③吐血(Hematemesis) ④下血(Melena)⑤胸やけ(Heartburn) ⑥悪心/嘔吐(Nausea/Vomiting) ⑦体重減少(Weight loss) ⑧貧血(Anemia) ⑨下痢(Diarrhea) ⑩食欲不振(Anorexia)が挙げられている。これら以外のものは、その他として分類されています。

疾患(diseases)も項目としては、①腫瘍(Tumor) ②胃食道逆流症(Gastro-esophageal reflux disease) ③潰瘍(Ulcer) ④胃炎(Gastritis) ⑤狭窄(Stenosis) ⑥消化管出血(Gastrointestinal bleeding) ⑦静脈瘤(Varices) ⑧前癌性病変(Precancerous lesions) ⑨異物(Foreign Body) ⑩原発不明の転移(Metastasis of unknown origin) ⑪その他(記述する)、に分類されており、その各々に対して属性(Attribute)が付随し、疑い(Suspected: その疾患が疑われるもの)なのか、確定(Established:以前に確定診断がついているもの)なのか、除外(Exclusion of :生検を含めた検査によってそうでないことを明らかにする)なのか、経過観察(Follow-up of)のためなのか、治療(For therapy of)目的なのかを必ず付加するようになっている。この概念は非常に大切で、いわゆる最初から癌を考えていたものなのか、良性と考えていたが生検結果では癌であったかは、結果として癌であったことに変わりはないが、統計学上の区分では異なる場合があることを、ぜひ覚えて頂きたい。

評価(assessment)の項目としては、①外科治療および内視鏡治療の術前・術後の評価、②スクリーニング(Screening) ③腫瘍の家族歴(Familial history of neoplasm) ④検診異常 ⑤他の画像診断の異常(Abnormal Imaging procedure)が挙げられている。これらはEBM(evidence based medicine)証拠に基づいた医療につながり、上部消化器内視鏡検査の医療の質を高めることにつながるように切磋琢磨しています。



●～季節を添える行事食～



栄養科 管理栄養士 岡村 衣里子

行事食とは



日本には四季折々の年中行事があります。本来、年中行事は「神様を呼び、ご馳走を捧げる日」で、「ハレの日」とも呼ばれ、食卓には普段にはないご馳走が並び目でした。

農耕民族であった日本人にとって季節の変化は稲作を中心とする農耕手順の目安になるもの。その目安となる日に行事を行い、収穫に感謝してきました。

また、季節の変わり目は体調を崩しやすく、そのため季節の変わり目に「ハレの日」というご馳走を食べる日を設け、体に栄養と休息を与えてきました。

行事食は体調を崩しやすい季節の変わり目を、賢く乗り切る「食の知恵」でもあったのです。

現代は飽食の時代と呼ばれるように、毎日が「ハレの日」のような食生活です。それと共に年中行事も影が薄くなりつつあります。情緒豊かな祭りや行事には、その節目にふさわしい、季節の作物と素材の持ち味を生かした料理で人々をもてなす心が込められています。行事食は日本の四季や文化を知る上で非常に大切なことだと考えます。当院では入院生活の中で、楽しみの一つである食事の充実を図るために、月に1回、行事食を実施しています。その季節や旬の食材を取り入れ、食事を通して四季の変化を感じていただけるようカードを添えて行事食をお出ししています。普段ではなかなか提供が難しいメニューであっても、皆様に喜ばれるよう栄養科職員が一丸となって取り組んでいます。



1月1日 お正月

おせち料理は年神様に供える供物料理であると共に、家族の反映を願う縁起物の 家庭料理でもあります



2月3日 節分

節分の日には暦の上で春を迎える立春の前日にあたるので、一年の災いを払うための厄落としとして「豆撒き」が行事として行われています。節分に食べる太巻きには福を巻き込むと意味があります。



7月7日 七夕

牽牛星、織女星の伝説に基づいた星祭りとも呼ばれる、五節句の1つです。後醍醐天皇の時代、宮中における七夕の儀式では、そうめんを供えました。





介護用シャワー入浴装置“美浴”（びみあ）を導入致しました。



ドーム内に超微粒子シャワーを噴射し3～5分程度の入浴で全身を洗浄し身体全体をしっかり温めることができます。



職員が体験入浴・・・感想は？



「ドームに入るまではドキドキでしたが入ってミストが出てくると温かくなってさらにボディシャンプーに包まれると、いい香りで心地よくなり身体がポカポカしてとても良かったです。患者さんにも喜んでいただけたらうれしいです。」

診療受付時間

受付時間：午前の部 8：00～12：00（小児科 11：30） 午後の部 8：00～16：30

診療時間：午前の部 9：00～

午後の部 14：00～

面会時間：11：00～20：00

◆診療科により受付・診察時間が異なる場合があります。

詳細につきましては、お気軽にお電話または受付までお問い合わせください。

◆ご面会は他の患者様に迷惑のかからないよう、面会時間をお守りください。